

日本会議 愛知県本部
〒464-0836
愛知県名古屋市千種区菊坂町3-5-302
E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp

TEL : 052-763-4678
FAX : 052-763-4588



日本女性の会愛知 3月例会を開催



□去る3月14日、日本女性の会愛知が3月例会を開催。当日は、南海トラフ地震 DVD上映、国民投票への方針発表があり、各人より日頃の取り組みについての事例発表や、意見交換が活発になされた。

第1回推進委員の集いを開催 国民投票勝利へ！



□去る3月17日、憲法改正推進委員の集いが開催された。一昨年より、賛同者拡大運動に尽力いただいた推進委員が一堂に会し、これまでの経過報告と今後運動方針について協議があった。

名古屋西部支部、西春日井支部 合同例会を開催

□去る3月25日、南知多町内海にあるフラワーラウンジ内海にて名古屋西部支部と西春日井支部との合同例会が開催された。両支部を選挙区とする愛知5区の衆議院議員、神田憲次先生ご本人も出席され国政や森友問題などについてお話いただいた。



第11回知多支部例会を開催



□去る3月4日、知多支部例会が開催された。当日は、南海トラフ地震発災の想定 DVD上映や、国民投票に向けた取り組みの提案、意見交換会が持たれた。

✿ フラワーラウンジ内海 ✿

日本会議会員でもある名古屋経営者漁火会会長の名倉輝光氏が創業。平成29年3月1日にオープンした。カフェ／宴会／鉄板焼き／ラウンジなど様々なシーンで使える複合スペース。
〒470-3321 愛知県知多郡南知多町内海西郷23
ご予約・お問い合わせ TEL 0569-64-1333
メール info@flower-lounge.com
受付時間 11:00～17:00(月曜定休)
<http://www.flower-lounge.com/>



九月下旬ひと月ぶりの京都、本日の参拝エリアは大徳寺から金閣寺にかけてです。京都駅から地下鉄に乗り北大路で下車、北大路を西へ歩きます。大徳寺まで歩いて十分弱。大徳寺は四百メートル四方の敷地に大徳寺を中心としてたくさんある塔頭が取り囲むようになっています。初めに参拝したのは東南の角にある養徳院という塔頭の敷地内にある曇華院宮墓地（どんげいんのみやばち）です。戦国時代から江戸時代の天皇の皇女、同じ時代の伏見宮の皇女のお墓を参拝しました。合掌。



それから龍源院という塔頭を拝観し石庭を見ました。次に大徳寺の敷地の西南の角に近い龍光院という塔頭の敷地内にある有栖川宮墓地を参拝しようと向かいました。しかしここは拝観絶だそうなので便利サイトでもたまたま植木屋が作業をしている目を盗んで忍び込んだと書いてあります。果たして今日も植木屋が作業をしているように扉は開いています。中にお邪魔

して奥へ奥へと歩いていきました。一人目の植木屋さんとすれ違いましたが怪訝そうな顔をされたものの声はかけられませんでした。少し進み二人目の植木屋さんには「どちらさん？」と声をかけられました。「お寺の人にゆうてきて」と言われてしまい仕方なく引き返しました。だめもとお寺の勝手口から「有栖川宮墓地を参拝できませんか。」と尋ねましたが「できません。」とさっぱり断られてしまいました。諦めることとしました。次は大徳寺と北大路通りを挟んで南側の道沿いにあります。白河天皇の第一皇女でい子内親王の火葬塚です。同母弟である堀河天皇の非配偶の后となったため尊称皇后と付いています。合掌。



そして北大路通りを西へ約三百メートル歩いた千本北大路の交差点の北東角には後冷泉天皇の火葬塚があります。合掌。またその交差点の南西角から少し入ったところには近衛天皇の火葬塚があります。合掌。今度は北に進路を変えます。千本通りに出て市バスを待ちました。十分少々でやってきた六系統のバスに乗り込みました。バスは超満

員です。ほとんどが学生のようです。次のバス停が佛教大学前だからなるほど学生が多いはずですが。大学前のバス停で空き席がでるほど乗客はいなくなりました。そして次の北木ノ畑町のバス停で下車しました。バス通りから西に入り紙屋川にかかっている橋に向かう急な下り坂を降りました。市街地の隣にこんな峡谷があるとは初めて知りました。木陰のひんやりとした中、橋を渡り少し歩いて鏡石通に向かいます。通りに入る少し手前にあるのが一条天皇と三条天皇の火葬塚です。合掌。

大文字山を右手に見つつ鏡石通を四百メートルほど南下したところにあるのが三条天皇の北山陵です。二礼二拍手一礼。さらに三百メートルほど南下したところが金閣寺の入り口です。この辺りから通りの名前が木辻通に変わるようです。もう四百メートルくらい歩いたところにあるお蕎麦屋さんで昼食をとりました。そのお蕎麦屋さんのすぐ裏手にあるのが後朱雀天皇の火葬塚です。合掌。さらに裏手にある小学校の北隣にあるのが白河天皇の火葬塚です。合掌。

再び木辻通に戻り金閣寺を後にして南東方向に三百メートルほどのところにあるのが本日最後の目的地である花山天皇の紙屋川上陵です。二礼二拍手一礼。今回は歩行距離が長かったためへとへとになり帰路につきました。(愛知県本部 事務局 松川秀康)

事務局日誌(三月) 服部守孝

愛知県護国神社清掃奉仕予定
■5月7日(日)午前8時開始。※清掃奉仕終了後、9時より「月参り」に参列いただけます。
■引き続き6月4日(日)午前8時開始とします。
■軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社殿の木枠拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。4月2日は12名の参加でした。ありがとうございました。



(4月2日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。

だった。四日(土)第十一回知多支部例会に参加。知多支部は愛知第八選挙区。国民投票過半数は、十二万票となるが、その賛同票獲得のため協力依頼を行った。五日(日)第九十回愛知縣護国神社清掃奉仕に参加。終了後、月参りにも参列させて頂いた。境内には桜の蕾がふくらみ、来月には開花していることだろう。七日(火)もうひとつの戦争展合同会議に参加。各出展団体より、企画発表や要望などが出された。八日(水)憲法改正推進団体代表者会議を開催。今後の国民投票勝利に備え、県内各団体の協力体制構想について協議があった。十四日(水)日本女性の会愛知三日月例会に参加。国会発議から国民投票に至るまでの想定事項と、何をなすべきかについて提案させていただいた。十七日(金)憲法改正推進委員の集いを開催。この二年間、賛同者拡大運動に尽力いただいた推進委員が一堂に会し、様々な意見交換を行った。二十八日(火)学生時代より指導いただいた先輩の告別式に参列。享年六十一才。

余りにも早い帰幽であった。長患いの末のことではなく、急な体調不良で病院搬送され、そのまま不帰の人となられた。先輩は卒業後、地元に戻り三十一才の若さで地方議員に初当選。以来、三十年の長きにわたって地方政治一筋に生きてこられた方だった。以下は学生時代の回想である。私が東海地区の学生責任者であった当時(昭和五十六年)、先輩は中央幹部だった。招集された全国会議に、東海地区から大量の欠席者を出す不祥事が発生。先輩は直ちに名古屋に急行され、欠席者を集めて厳しく叱責された。「君たちは組織に所属している自覚が乏しい。組織は絶対である。そしてその命令も絶対である。今回の全国会議には如何なる理由があれ、死んでも出席しなければならなかった。魂となって来なければならなかった」と。その時、私はその深い意味が理解できなかった。二十年ほど経った頃、雨月物語にある「菊花の契り」の章を読んだ。それは、義兄弟との約束を果たすため、自刃した後、幽霊となって義兄弟宅を訪れる武士の話だった。「死して後、魂となって行く」。古来日本人は、この死生観に立って生きて来たことを、再び心に刻んだ。二十九日(水)上京。「憲法改正の国会発議を求める中央大会」に参加した。櫻井よしこ氏の基調提言に続き各党代表より国会発議に向けた意見表明がなされた。